



# 園だより 7月

平成27年7月1日

千代田区立麴町幼稚園

園長 山田 茂利

園長 山田 茂利

梅雨の晴れ間、園庭や校庭から子供たちの歓声が聞こえてきます。(はな組のお友達の楽しい声は、小さなプールからも・・・)

過日は幼稚園公開にご来園賜りありがとうございました。子供たちの一日一日の積み重ねの様子をご覧いただけたかと思います。この後、学級懇談会において保護者の方と1学期の子どもの成長や、今後身に付けさせたいことなどを確かめ、楽しみにしている夏休みを迎えられるよう保育活動を進めていきます。また、7月末には希望される方との個人面談も計画していますので、その時には各担任と子供の成長の様子など具体的にお話できればと思います。

さて、6月の園便りでお話しした「思いやり月間」の趣旨に関連するお話を、以前、羽衣国際大学教授の J.A.T.D. にしゃんた さんからお聞きする機会があり、そのお話の中で次のことが心に残っていますのでご紹介いたします。(にしゃんた さんは、日本国籍を取得したスリランカの方です。)

それは、「日本には多文化を妨げる3つの壁、『言葉の壁』『制度の壁』『心の壁』があり、この壁は昇り合える階段にしていかなければならない」というお話と、「いろいろな違い(文化)に気づき、理解し、さらには違いを楽しみ、力に変えることが大切だ」とお話しされたことです。

私はこのお話を聞いた時、私が大切にしている本園の指針でもある「3つのつながりを大切にする」ことについて、次のことを思い浮かべました。「『手と手(人と人)のつながり』『言葉のつながり』『心のつながり』は、子供たちにとって『壁』なのかな？」と・・・。

そして、その時瞬時に「いえ、そうではない。“3つのつながり”は、子供たちにとって自分を高めていく目標(階段)なのだ。」と、私は改めて強く心に思いました。そして、その階段を、本園の子供たちに照らして考えると、「はな組の少しずつ友達とかかわりをもとうとする心。やま組のルールを守って遊ぶ心。そら組の友達と協力して生活する心。」などの気持ちなのではないでしょうか。もちろん一人一人の階段(段差や段数)は違いますし、昇り方も違いますが、きっと昇った先には新しい景色が見えてくるのだと思います。それが人として“よりよく生きていく”という心の成長ではないでしょうか。私たち大人も“よりよく生きていく”ためにという視点で自分を見つめ、子供たちの心の成長に寄り添っていきましょう。

そう言えば にしゃんた さんは、私たち大人に次のようにお話をされていました。

「他者と過去は変えられないが、自分と未来は変えられる。」と・・・。

ましてや、子供の未来はこれからですし、子供たちは未来の宝なのでから。

## 6月の園公開のご感想について

6月12日・13日に実施いたしました園公開では、ご感想をお聞かせいただきありがとうございました。学年に対する内容がほとんどであり、高い評価をいただきました。なお、ご意見等については、今後の保育改善等に役立たせていただきます。

また、学年に関することとお話が必要なことについては、7月に行われます学級懇談会でご説明させていただきます。園全体に関するご意見等については、次にお話しいたします。(ご意見は、文言を整理して掲載しています。)

○園公開日等のセキュリティー一面を見直し、改善していただきたいです。来園者全てのチェックを行っていただきたいです。

→ご意見として承りました。検討し次回の公開から改善してまいります。

○園内に掲示してある写真を撮影している保護者がいました。園公開のしおりに、“撮影不可”と書いてありましたが、撮影してもよかったですのでしょうか。不可の場合は、職員が声をかけるなどして、徹底してほしいです。

→園内での写真撮影はご遠慮いただいております。ご理解、ご協力をお願いいたします。

○廊下に掲示されていた写真は、今後販売する予定はありますか？

→園では、主に、「①教育活動を記録すること」「②保護者の皆様に園生活の様子を伝えること」の2つの目的から、写真を撮影・掲示しておりますので販売する予定はございません。ご理解ください。

○上の子と公開が重なっており、参観する時間が限られてしまいました。

親子活動の時間や日にちを考えてほしいです。小学校の授業が観られませんでした。

下の子を預ける都合上、金曜日に親子活動を入れてほしいです。

父親にも親子活動を体験してほしいので、土曜日に親子活動を入れてほしいです。

→公開時間の中で、各ご家庭のご都合に合わせて、ご参観いただきますよう、ご理解、ご協力のほどよろしくをお願いいたします。なお、今回の親子活動は、次のことを考慮し、日時を設定いたしました。

\*初めての参観となる3歳児が、初日に保護者の方と活動することで、安心して過ごせるようにすること。

\*園内で、きょうだい関係のある3・5歳児の学級が同日にならないようにすること。

次年度においても親子活動については、当該年度の在籍状況により日時を検討いたしますので、ご理解、ご協力のほどよろしくをお願いいたします。

○5時間目の授業をゆっくり参観したいので、はな組を含め特例で預かり保育を実施してほしいです。

→ご意見を参考にして、次年度検討いたします。



### ～今月のねらい～

3歳 ☆新しい活動に興味をもって取り組み、楽しさが広がっていくようにします。

☆水、絵の具などに触れ、感触や心地よさを楽しみます。

☆水遊びの時の着替えや片付け、汗をかいた時の着替えなどを自分でしようとします。

☆先生と一緒に、栽培している花や野菜の水遣りをし、成長を楽しみます。

4歳 ☆興味をもった遊びに取り組む中で、自分なりに試したり、工夫したりすることを楽しみます。

☆友達と一緒に遊ぶことを楽しむとともに、自分の思いや考えを自分なりの言葉で表しながら遊びます。

☆プール遊びを楽しむ中で、水の心地よさや開放感を味わったり、いろいろな動きを試したりします。

☆栽培している花や野菜の世話をする中で、成長に気付いたり、収穫を喜んだりするという感動を味わっていきます。

5歳 ☆友達と考えを出し合い、遊び方を考えたり、必要な物を作ったりして遊びを進めていこうとします。

☆自分なりの目的に向かって挑戦しながら水遊びをすることを楽しみます。

☆友達と稲や野菜などの世話をする中で、気付いたことや感じたことを伝え合い、興味や関心を深めていきます。